

## 高島市民のみなさまへ

### 「アーク・エンジェルズの病犬搬入への抗議声明」

去る9月16日(火)午後7時45分、またしても高島市今津町酒波地先に50頭を超える犬が福岡県から持ち込まれました。作業員は、降雨の気配もないのに、全員が白い雨具で身を包んで犬を運び入れていました。以前のものと併せると、既に100頭を超える犬が飼養されています。

これまで、私たち地元住民は、犬舎とその周囲を常に不安視しながら、市の協力により、周辺の水質、飛散物、臭気、騒音の調査による施設の動向を見守ってきました。今回のように闇に紛れた搬入行為は、私たちの心を逆なでする許し難い行為であり、ふつつつとした怒りが抑えきれない状況です。

それに、この日は午後から滋賀県動物管理センターと市役所環境政策課の職員が、検査のために施設を訪れていましたが、その帰りを待ちかまえていたかのように、直後に施設内容に重大な変化をもたらす行動をとったものです。

我が国の法律では、直接的な犬や猫の飼養管理に制限や規制を加えることがかなわず、県や市といった行政の限界を知る中、私たちは今回の暴挙に対し、改めて林俊彦氏とその関係者が、当地において多数の犬を飼育することに強く反対を表明し、林氏に対し怒りを込めて抗議するとともに、関係機関に下記を要望し、多くの方々に私たちの行動に対するご支持とご支援を訴えるものです。

#### 記

1. 林俊彦氏とその関係者は、酒波地先における多数犬の飼養を即刻中止すること。
2. 高島市は、林俊彦氏に対し、今回の犬の搬入により合併浄化槽が処理能力を超え下流域の環境に悪影響を及ぼすことを指摘し、適切な指導を行うこと、また、指導内容について高島市民に対して公表すること。
3. 滋賀県動物管理センターは、林俊彦氏を動物取扱業と同等の行為をする者として指導し、従わないときはこの施設において犬の飼育を認めないこととし、常時、飼育頭数と個体識別の有無、感染症等病気の罹患状況、排水対策、今後の計画、住民への情報提供のありかたを高島市民の誰にもわかる方法で公表すること。滋賀県が病犬の捨て場にならないよう、対策を講じること。
4. 今津税務署は、酒波犬舎で行われる違法性を伴う事業活動に対して、厳正な税務調査を実施し、公平な課税を行うこと。

平成20年9月24日

アーク・エンジェルズの進出反対期成同盟

(公式ホームページ <http://no-aa.org/>)